

種名	ハス <u>Nelumbo nucifera</u> 					
	分類	被子植物双子葉植物綱スレン科	俗称		生活型	多年草
分布						
形態	地下茎は横走する。葉は円形で、径30～50cm、楕状につく。葉柄は刺状の突起があつてざらつく。葉、花ともに水面よりぬきでる。					
類似種						
生息場所	泥地に栽培され、また逸出している。					
繁殖	花期は7～8月。径12～20cm、淡紅色または白色。萼片は緑色で4～5個、花弁は多数。両者は順に移行する。心皮は多数で、離生するため花床にうまるようにつく。瘦果は楕円形、長さ20mm。若い種子と根（蓮根）は食用になる。					
他生物との関係						
配慮のポイント						
引用文献：『改訂新版 世界文化生物大図鑑 植物Ⅰ 双子葉植物』を改変						